



医療連携ニュース



2025年2月号

発行 東海大学医学部付属八王子病院 患者支援センター 医療連携室 TEL:042(639)1114 FAX:042(639)1115

残寒の候、貴施設におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当院の運営にご理解とご助力を賜り、また、多数の患者様をご紹介いただき、厚く御礼申し上げます。
このたび、東海大学医学部付属八王子病院医療連携ニュース2025年2月号を発行いたしました。
先生方が、ますます当院との医療連携を深めていただく、一助となれば幸いです。

患者支援センター長 小田 真理、 医療連携室長 角田 隆俊

心臓血管外科 教授着任の挨拶



東海大学医学部付属八王子病院

心臓血管外科 教授 西 宏之(にし ひろゆき) 医師

【専門分野】

心臓血管外科一般、弁膜症手術、冠動脈バイパス術、大動脈・末梢血管の外科治療
ステントグラフト内挿術、不整脈の外科治療、MICS手術

【専門医・認定医】

日本外科学会専門医、指導医、心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医、
修練指導者、日本胸部外科学会認定医、日本循環器学会専門医、
日本低侵襲心臓手術学会低侵襲心臓手術指導医、
関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会、胸部ステントグラフト指導医、
腹部ステントグラフト指導医、下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医

2025年より当院に赴任致しました西と申します。私はこれまで虚血性心疾患、心臓弁膜症、胸部・腹部大動脈、更に末梢血管まで、心臓血管外科領域すべてに最先端の技術・手術手技を積極的に取り入れ、一人一人の患者さんに適した治療を選択し、他の診療科、コメディカルの皆様と協力しつつ、総合病院である強みを生かした集学的な心臓血管外科治療を行うことをモットーとしてきました。

虚血性心疾患では心臓を止めないで行う冠動脈バイパス術を積極的に行い、早期社会復帰が可能な左小開胸の低侵襲冠動脈バイパス術や循環器内科とのHybrid治療も視野に入れ、侵襲度の軽減を目指しています。弁膜症では僧帽弁だけでなく大動脈弁に対しても積極的に弁形成術を考慮し、右胸部の小切開で行う、早期社会復帰が可能で美容的メリットの大きいMinimally Invasive Cardiac Surgery(MICS)手術を多数手がけてきました。大動脈疾患では、通常の開胸手術だけでなく、低侵襲なステントグラフト治療を多数経験し、多岐にわたる治療選択肢から、個々の患者さんに最善・最適な治療を提供しています。更に、心房細動症例に対して左小開胸で左心耳を閉鎖する低侵襲手術、先天性心疾患に対する右小開胸手術、末梢血管手術の経験も多数あります。特に小さな切開で心臓手術を行うMICS手術は私の得意とする分野ですので、対象の患者さんがいらっしゃいましたら、気軽にご紹介、ご相談頂けますと幸いです。

当科のスタッフ、他の診療科、コメディカルの皆様とともにハートチームを形成し、病々連携、病診連携を充実させ、最善、最新の治療を提供して地域や患者さんからの期待に応えられるように取り組んで行く所存です。

今後のご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



手術風景

腎泌尿器科 臨床准教授着任の挨拶



東海大学医学部付属八王子病院

腎泌尿器科 臨床准教授 新田正広（にった まさひろ） 医師

【専門分野】

泌尿器ロボット手術、腹腔鏡手術、泌尿器悪性腫瘍

【専門医・認定医】

日本泌尿器科学会指導医・専門医、日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医（泌尿器腹腔鏡）、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医

東海大学医学部付属八王子病院腎泌尿器科では、悪性腫瘍（腎がん、尿路上皮がん、前立腺がん、精巣腫瘍）をはじめ、尿路結石症や排尿障害など、さまざまな疾患に対応しています。

現在の日本では、ロボット支援手術の普及により、手術の形が大きく変化しつつあります。当院では、2024年に国産ロボット支援手術機器「hinotori™」を導入しました。この「hinotori™」は国内で65台以上が稼働している機器で、2024年7月より運用を開始し、ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘手術を実施しています。

ロボット支援手術は、開放手術に比べて傷が小さく、出血が少ないというメリットがあり、術後の回復が早いことや入院期間が短縮される点が特徴です。また、ロボット手術では拡大視野を活かした繊細な操作が可能なため、がんの制御はもちろんのこと、前立腺手術に伴う後遺症である尿失禁の早期回復にも寄与することが期待されています。今後は膀胱がんに対する膀胱全摘術、腎細胞がんに対する腎部分切除術や根治的腎摘除術にもロボット支援手術を導入する予定です。

また、当院では尿路結石治療や前立腺肥大症の治療も積極的に行っています。尿路結石症については、結石の位置やサイズに応じて、体外衝撃波碎石術（ESWL）、経尿道的尿管碎石術（TUL）、経皮的経尿道的同時碎石術など、さまざまな治療法を選択しています。

さらに、前立腺肥大症の治療では、昨年、経尿道的水蒸気治療（WAVE）を導入しました。この治療は身体への負担が少なく、出血が少ないという特長があり、高齢者や抗血小板薬・抗凝固薬を内服している患者さんにも適した治療法です。

今後も、がん治療、排尿障害、尿路結石治療に積極的に取り組み、患者さんにより良い医療を提供できるよう努めてまいります。

引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



手術風景

医療連携室からのお知らせ

当院では、午前8時から11時までに来院された初診患者様は、予約の有無にかかわらず診療いたします。（一部の診療科を除く）

ご紹介におかれましては、紹介状を作成いただき、当日に持参いただければ幸いです。

なお、従来の事前予約による診療も行っております。

診療受付時間：月曜日～金曜日、第2・4・5土曜日 8:00～11:00

休診日：日曜日・祝日、第1・3土曜日、12月29日～1月3日

医療機関専用ダイヤル 042-639-1114

平日8:30～16:30、第2,4,5土曜日 8:30～14:30

医療機関専用ファックス 042-639-1115

24時間対応 * 受付時間以降の受信は、翌日対応となります。

一般ダイヤル 042-639-1111(代表)

平日8:30～16:30、第2,4,5土曜日 8:30～14:30